

「LOUNGE WITH 372」

常駐コミュニティマネージャーによる300日間の活動サマリー

本サマリーは、300日間の活動実績のうち、WITH コミュニティマネージャー（CM）の目線から特に紹介したい事柄を抜粋してまとめたものです。なお、施設の雰囲気をお伝えするため、報告書様に調整することなくCMによる表現をそのまま記載しています。

コミュニティマネージャー（CM）

- ・・・WITHに常駐し、来場者の窓口として、来場者同士や地域の方の繋がりを結ぶスタッフ。

【どのような来場者がどのように使用しているか】

- ・ 小学校 PTA 卒対の打ち合わせ・親子イベント
- ・ 囲碁サークル：月1回（高齢男性）
- ・ 囲碁サークル：月2回（高齢女性）
- ・ 子育てサロン：保育士さん主催のサロンでママさんの居場所
（絵本の読み聞かせや季節のイベント、わらべうた、マッサージ教室開催）
- ・ 高齢者の交流サークル：お茶会・体操・地域交流の場
- ・ 幼稚園の農園サークルの打合せ・収穫祭、親睦会
- ・ 太極拳サークル：会議・活動
- ・ 近隣小学校の学童クラブ：職員会議
- ・ ハイキングクラブ：山行計画の打合せ
- ・ 読み聞かせ団体：30周年記念イベント（おとな寄りのおはなし会）
- ・ あみぐるみカフェ：月1～2か月に1回 お茶を飲みながらのんびりかぎ針編み
- ・ 医療ケア見親の会：ミーティング
- ・ 知的・発達障害児保護者の会：情報交流・茶話会
- ・ 不登校児保護者の会：情報交流・茶話会
- ・ 地域の子育て家族：子どもの誕生会
- ・ 子育て中のママさん：不用品譲渡会・ランチ会、お茶会を通じた交流・牛乳パックを使ったびっくり箱工作ワークショップ
（主催者が初回利用の施設見学時に出会った、他の子育てサークルとコラボにて！）
- ・ 地域包括支援センター：終活セミナー・介護者の集い・家族介護者教室
- ・ グループホーム：ファッションショー・利用者の気分転換・写真を撮って素敵な笑顔の詰まったアルバムに仕上げ、WITHスタッフにも見せてもらい、元気を頂いています！
- ・ アロマ石鹸づくり
- ・ アンチエイジングのよもやま話：老後に向けての情報交換
- ・ コースティックライブ：開設後2回
（地域の中でもファンが多く、区内からのファンも駆けつけるほど大人気）
- ・ 民族楽器(ダンバウ)演奏会：珍しい弦楽器の音色を地域の皆さんと楽しんだ
- ・ みんなの音楽団：
- ・ スポーツ少年団:アルバム作成
- ・ 小学生が放課後に友達と一緒におやつを食べながらおしゃべりや宿題、シール交換をする
- ・ 友達と一緒にeスポーツで盛り上がる
- ・ ダンス部の高校生が鏡の前(DANCE&BOOK)でダンスの練習
- ・ WITH イベントの備品作り(絵本の挿し絵をかいてみるワークショップで使う筆代わりのガーゼで作っ

LOUNGE WITH 372

たスタンプ)のお手伝いも！

- ・「道でお金を拾いました、どうしたらいいですか?!」と小学校低学年の男の子と女の子。2 軒おとなりの交番に届けることにしました。
- ・夏や冬の間、外で遊びづらい季節に遊んでいる姿が多い。
- ・中学生がテスト前勉強にくる
- ・幼稚園帰り、ちょこっとおもちゃで遊びに

【地域としての活動で特筆すべきこと】

- ・「おひさま食堂」子供から高齢者まで参加できるだけでも食堂を月 1 回開催
- ・地域住民が窓口となって Gallery372 を運営。HP(<https://sdtricks.net/G372/>)もあるので、お気に入りの作家さんの絵画鑑賞を目的に来所される方も増えている。
- ・毎月 1 回開催している「WiTHday」。世界デーにちなんだイベントを企画しているが、毎回様々な地域の方の協力を得て実現している。

※地域の方のサポートについて

- ・2025.7 となりの仕事展→地域の IT 関係の仕事をしている 40 代・農家の方
- ・2025.8 笑いの日→ラフターヨガ主催者
- ・2025.9 平和の日→高齢者が疎開体験を話す、子育てサロンの人と折り鶴作り
- ・2025.10 ハロウィンと音を楽しもう→おはなし会、ワークショップ、バザー、音楽発表
- ・2025.11 和の日→地元の豆腐屋
- ・2025.12 クリスマス→音楽&ダンス、手づくりお菓子の試食、お菓子の出前販売
- ・2026.1 餅つき&種まき→餅つき、音楽演奏
- ・2026.2 e-sports→プロ音楽家による音楽演奏
- ・2026.3 バディーウォーク→福祉団体、地域のアートを守る会

【個人としての活動で特筆すべきこと】

- ・まちピカカレー部：個人で街の清掃活動をしていた方が、いつかこの活動を地域の人と一緒に、趣味のスパイスカレーをふるまいたい、との思いをかなえた活動
- ・職歴や経歴を生かしたミニ雑学講座を月一で継続中！
- ・チラシ作りに AI を活用したりと進化中！
- ・地元シンガーソングライターの演奏
- ・定期的にお手伝いしてくれるボランティアの存在(お掃除、観葉植物管理、WiTH 畑の水やり)

【新たな“つながり”が生まれたシーン】

- ・団体 A として予約利用されていた方が団体 B に知合いがいるかも!?と声をかけ、お知合いには会えずとも、そこで共通の知合いがいることが分かり、つながりができた場面。
- ・年末大掃除の参加者の中で、初対面だったが、同じマンションにお住まいだということが分かり、連絡先を交換していた場面。
- ・WiTH の目の前にあるバス停でバス待ちの方が、「絵が飾ってあるのが見えたから、ちょっと見せて」とお越しくださる。

LOUNGE WITH 372

- ・ 包括スタッフの助言を元に囲碁のグループを立ち上げ月2回活動
- ・ ご自身の得意分野(手芸)の講師資格を取りどこかで教室を持ちたいと思っていた方が、手始めとして WITH を利用
- ・ ご自身の畑で採れたこだわりの野菜を仲間と調理、その様子をキッチンからインスタ配信
- ・ 現役を引退された方が自身の得意分野について講座を開く
- ・ 絵画の展示にたくさん作家のご友人、ご近所さんが鑑賞に。このための声かけや展示のアピールなど、新しいコミュニケーションがたくさん生まれたと同時に、それに応えてくれるお仲間の存在を改めて感じるようになったと思う

【”変化”を感じた来場者コメント】

- ・ 「楽しくなったわよ！食堂に来れば友達にも会えるし」
- ・ 「夫も退職して家で友達と集まりづらくなったの笑。ここで気軽に集まって気分転換でおしゃべりができて嬉しい」
- ・ 「スライドで、高齢者の方が見やすい字体や色はありますか？」とストレッチ・筋トレイベントを企画してくれた30代男性から質問があり、包括スタッフと相談し、文字は大きめで情報はシンプルに、とアドバイスをしながら準備ができた。家族連れで遊びにきてくれていたパパさんで、何か貢献できないかと地域の方向けストレッチ講座開催して下さった
- ・ 「公民館の部屋が取れない時に重宝している」
- ・ 最初のうちは怒りっぽく接しづらい印象のあった男性。日々顔を合わせて声をかけるうち、WITH 主催イベントも顔を出してくれるようになり、今では自身のミニ講座を開催するまでに。
- ・ 認知症のご家族がいる方。1人時間の確保のため今まではカフェや図書館に行っていたが、WITH でイベントに参加したり誰かと話すことが息抜きになっているとのこと

【CM がいただいて特に嬉しかった来場者コメント】

- ・ 「いつも笑顔で迎えてくれる」
- ・ 「少し入りにくかったが、受付に人がいてくれたのでよかった」
- ・ 「ここに顔を出すのが散歩コースの一つになったよ」
- ・ 「あなたの顔を見に来たよ！」
- ・ 「(おひさま食堂)あれが楽しみなのよ！」
- ・ 「なくなったら困る」
- ・ 「モダンなところできれいだからまた使います！」
- ・ 「昔はよく美術館にも通っていたけど今はなかなかね…素敵な絵ね！私も絵をかいていたのよ」と話が広がる。
- ・ 「今日はボランティアに行ってきたよ！」その日のできごとを話しに気軽に立ち寄ってくださるのが嬉しい。
- ・ 「今日この小説読み切ってしまうおうと思って」と話題の小説を手にしたご婦人。ゆっくり読書に没頭できる場所として利用して下さっているのが嬉しい。
- ・ 雨が降ったりやんだりの日。小学生が持ってきた目印をつけた傘が帰る際になくなっていたが、おそらく間違えて持ち帰った方が、数日後に傘立てに戻っていて、無事持ち主の手に戻った。ゆるいやさしさでつながっていると感じた。
- ・ 「ここへきて新たな友達ができ」
- ・ 「この場所が地域の繋がりをつくる新たな拠点になっている」